

地下貯水槽 分析結果(平成26年6月13日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:37		8:11		8:18	8:06								
塩素濃度 (ppm)		9		8		5	4								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.3E-2		<2.2E-2		<2.5E-2	<2.4E-2								
	Cs-134	<4.0E-2		<3.9E-2		<4.2E-2	<4.1E-2								
	Cs-137	<5.5E-2		<5.9E-2		<5.7E-2	<5.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	2.5E-1		4.3E-2		6.5E-2	3.9E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:43		7:27		8:15	8:04								
塩素濃度 (ppm)		7		13		7	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.4E-2		<2.8E-2		<2.5E-2	<2.6E-2								
	Cs-134	<4.0E-2		<4.3E-2		<4.3E-2	<4.6E-2								
	Cs-137	<5.8E-2		<6.4E-2		<6.5E-2	<6.8E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	5.0E+1		1.7E+1		9.6E+0	1.5E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。